

市立芦別病院からのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱または発熱のおそれがあることを理由に当院を受診されるかたは、事前に電話連絡をお願いします。

なお、来院に当たっては、マスク着用のほか、当院の表玄関及び裏玄関に設置している自動体温測定機による体温測定及び手指消毒にご協力をお願いします。

●詳細 市立芦別病院総務係 ☎22-2701



新型コロナウイルス感染症に感染したかた(疑いを含む)の傷病手当金の給付適用期間が延長されます

国民健康保険または後期高齢者医療制度の加入者が、新型コロナウイルス感染症に感染(疑いを含む)し、就労することができず給付等を受けられない場合の傷病手当金の給付適用期間が、9月30日まで延長されました。申請される際は、必ず事前に電話でお問合せください。

- 詳細 ①国民健康保険加入者＝国保係 ☎27-7362
- ②後期高齢者医療制度加入者＝医療助成係 ☎22-2422

★市長だより★

48



暑中お見舞い申し上げます。

例年でありますと、7月は「健夏まつり」をはじめとする夏のイベントがいくつかが開催されますが、「新型コロナウイルス」の感染拡大の影響により、2年続けての中止や今年1月に開催予定の成人式を8月14日に延期しましたが、開催が厳しい状況から来年1月に再延期する等イベントや事業の中止、延期等を余儀なくされており、1日も早い収束を願うばかりであります。

本市においては、先月市内事業所で初のクラスター(感染者集団)が発生する等収束の兆しが見えない中ではあります。感染対策の切り札ともいわれるワクチン接種事業が、市内医療機関の皆様はじめ関係者の皆様のご協力で、個人接種及び集団接種とも順調に実施されております。接種を希望される65歳以上の高齢者の皆様には7月中旬に2回目の接種を終える予定でありましたが、接種希望者の増加から8月7日に変更見込みとなり、その後、64歳以下の対象の皆様には、基礎疾患のある方や感染リスクの高い業務に従事される

方を先行して予約、接種できるよう柔軟な対応を図るほか、一人でも多くの方に安心して接種いただけるよう鋭意取り組んでまいります。

なお、国から希望どおりワクチンが供給されることを前提に10月には接種を希望される方への接種を終える予定です。

先月20日の「緊急事態宣言」解除以降、今月11日まで北海道は「まん延防止等重点措置」が適用され、札幌市等を除く本市を含む市町村は、札幌市との往来自粛の要請がされる一方、飲食店の営業時間や酒類の提供制限が解除されたところでありますが、市内飲食店は大変厳しい経営



新型コロナウイルスワクチンの集団接種が、総合福祉センター別館2階のふれあいホールにて始まり、会場を視察しました。

環境におかれておりますことから、市民生活の支援と、地域内消費喚起を図るため、既に市民皆様へ配布させていただいた「市民生活応援商品券」を是非活用いただくと応援の思いをお寄せいただければ幸いです。

また、今般、道において、新規感染者の公表方法について見直しがされ、個人情報保護の観点からこれまでの年代や性別等の個別発表を取りやめ、毎日の発表は振興局ごとの感染者数を、各市町村の感染者数は1週間ごと毎週月曜日に前の週の曜日から土曜日までを集計し発表されることとなりました。

このことから、市町村ごとの居住地公表がされる一方で、個人が特定されないよう人権に配慮し、感染者数のみが統計的に示される内容となりますので、その内容を毎週市のホームページに掲載し、市民皆様へお知らせしてまいります。

本格的な夏を迎えますも、コロナ禍の中にありまして、市民の皆様には今一度の感染防止対策の徹底とともに熱中症等暑さ対策にも十分ご留意いただき、ご健勝にてお過ごしください。

芦別市長 荻原 貢